

《糸魚川市 子ども一貫教育方針》

0歳から18歳までの子ども一貫教育方針

ひとみかがやく 日本一の子ども

夢を描き
夢を育てる

確かな
学力

豊かな心

健やかな体

糸魚川
ジオ学



家庭



子ども

自立支援

愛着形成

自己肯定感の育成



園・学校



地域

世界ジオパークのまち わがいといがわ



人間の歴史
生物

地形

地質

糸魚川市

糸魚川市は、子ども一貫教育を進めています！



糸魚川市は、**ひとみかがやく日本一の子ども**を育てるため、平成21年度に「0歳から18歳までの子ども一貫教育方針」を策定しました。それは、次の二つが大切だと考えたからです。

- 成長の時期に応じ、連続性を重視した教育
- 家庭、地域、園・学校がそれぞれの役割を果たした交流・連携

市民総ぐるみで子どもを育てましょう

表紙のグランドデザインを見ると、「家庭」・「地域」・「園・学校」から子どもが乗っている気球に「愛着形成」「自己肯定感の育成」「自立支援」といった温かな「風」を送っています。市民総ぐるみで子どもたちを育てていくことを表しています。



平成22年度から平成26年度まで、糸魚川市子ども一貫教育を進めてきた主な成果と課題は次のとおりです。

成果

- 幼稚園・保育園、小学校、中学校の連携が着実に進んでいる。
中学校区の幼稚園や保育園、小学校・中学校が連携し、知・徳・体のバランスのとれた子どもたちを育てる活動に取り組んでいる。
- 早寝・早起き・おいしい朝ごはん運動が定着してきている。
「朝食を毎日食べている」割合が、小学生・中学生共に全国平均よりも高く、品数の多い朝ごはんとなっている。
- 学校生活を楽しく送っている子どもが多い。
「学校に行くのが楽しい」割合が、小学生・中学生共に全国平均よりも高い。
- 地域の行事に参加する子どもの割合が全国平均よりも高い。

課題

- 基礎学力の定着を目指して、学校、家庭がさらに連携する必要がある。
- いじめ・不登校の対策に一層力を注ぐ必要がある。
- 子ども一貫教育について市民への説明が十分とは言えない。



糸魚川で育ち、学んだ子どもたちが自信をもって「糸魚川大好き！**わがいといがわ**」と言えるように、家庭・地域・園・学校で力を合わせて、子ども一貫教育を進めましょう！

系魚川市子ども一貫教育方針の基本理念

- 心・健康・学力のバランスのとれた子どもを育てます。
- 一人ひとりの個性を生かしてその能力を伸ばし、子どもの夢を育てます。
- ふるさと系魚川をよく知り、郷土を愛する子どもを育てます。
- 家庭、地域、園・学校が力を合わせて系魚川の子どもを育てます。

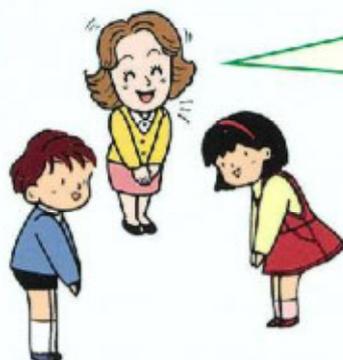


0歳から18歳までの子ども一貫教育方針

健やかな体の育成・豊かな心の育成・確かな学力の育成が一貫教育方針の3つの柱です。また、系魚川市の教育における大きな特色である「系魚川ジオ学」や「夢を育てる」を、重要な教育活動として位置付けます。

豊かな心の育成

自己肯定感を高め、豊かな心と社会性をもつ子を育てます。



- 家庭では
家族との関わりにより愛着を形成します。
- 地域では
地域との関わりにより社会性の育成に努めます。
- 園・学校は連携して
体験活動により道徳性や社会性を育成します

健やかな体の育成

規則正しい生活リズムを身に付け、自分の健康を管理する力をもつ子を育てます。

- 家庭では
愛着形成から基本的な生活習慣を身に付けさせます。
- 地域では
安全で安心できる環境づくりに努めます。
- 園・学校は連携して
健康教育、食育に積極的に取り組みます。



早寝早起きおいしい朝ごはん応援隊

確かな学力の育成

学び合いにより学習意欲を高め、確かな学力を身に付ける子を育てます。

交流及び共同学習をとおして自立して学ぶ子を育てます。

- 家庭では
愛着形成を図り、確かな学力を支える環境づくりに努めます。
- 地域では
キャリア教育、ジオ学習などへの支援をします。
- 園・学校は連携して
学びの連続性を図る一貫した学習指導を行います。
一人ひとりに応じた途切れない支援を行います。



「糸魚川ジオ学」と「夢を育てる」

糸魚川市の教育における大きな特色であり、重要な教育活動と位置付けます。

糸魚川ジオ学

- 家庭では
地域の体験活動に積極的に参加するように努めます。
- 地域では
ジオ学習等への必要な支援や情報提供をします。
- 園・学校では
ジオパークを活用した体験活動を実践します。



夢を育てる

- 家庭では
夢に向かって努力する子どもを励まし、支援をします。
- 地域では
職場見学、職場体験・実習などに必要な協力・支援をします。
- 園・学校では
ジオ学やキャリア教育を確実に実践します。



内容理解のために

- 糸魚川ジオ学…糸魚川市は、2008年に日本ジオパーク、2009年に世界ジオパークに認定されました。糸魚川ジオ学とは、糸魚川市の貴重な地質遺産、歴史、文化、自然などの地域の教育資源を学ぶ学習のことです。
- キャリア教育…新潟県教育振興基本計画では、基本方針の一つに「キャリア教育の推進」を挙げています。ここでは、「児童生徒がふるさと新潟で夢をかなえるため、ふるさとへの愛着や誇りと、自分の将来を設計し、自立して生きていく力をはぐくむ」ことを目指しています。
- 愛着形成…愛着形成とは、子どもが親に授乳されたり、抱かれたり、心の交流を通して、親子の間に心の絆が形成されていくことです。
- 自己肯定感…自己肯定感とは、「自分のことを好きだと思ふ気持ち」です。子どもに自己肯定感をもたせるには、親や子どもに関わる大人の肯定的な支援が必要です。

園や学校のほかにもいろいろ子育てについて相談できるところがあります。

未就園のお子さんと保護者対象

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| ・糸魚川子育て支援センター | 糸魚川市上刈1-14-1 | ☎025-552-0882 |
| ・糸魚川東部子育て支援センター | 糸魚川市上覚33 | ☎025-555-4198 |
| ・青海子育て支援センター | 糸魚川市田海605 | ☎025-562-1076 |
| ・能生子育て支援センター | 糸魚川市能生1180-2 | ☎025-566-5582 |

就業前のお子さんと保護者対象

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| ・発達支援センターめだか園 | 糸魚川市上刈1-14-1 | ☎025-552-8322 |
|---------------|--------------|---------------|

児童生徒と保護者対象

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| ・教育相談センター | 糸魚川市寺町2-8-32 | ☎025-553-1617 |
| ・適応指導教室（ひすいルーム） | 糸魚川市寺町2-8-32 | ☎025-553-1651 |

市民総ぐるみでひとみかがやく日本一の子どもを育てましょう



糸魚川市教育委員会 こども教育課
〒941-8501 糸魚川市一の宮1-2-5
TEL 025-552-1511 FAX 025-552-8292
E-mail kodomokyoku@city.itoigawa.niigata.jp

平成27年3月発行